

「沖ノ鳥島港湾工事事故原因究明・再発防止検討委員会」(第2回)の議事の概略について

記者発表資料

本日、委員会終了後の18時00分より議事の概略を報告しました。

なお、配布資料は以下のとおりです。

- ・第2回 沖ノ鳥島港湾工事事故原因究明・再発防止検討委員会 議事の概略

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ
東京都庁記者クラブ、埼玉県政記者クラブ

※本資料は関東地方整備局HPにも掲載されております。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/index00000003.html>

問い合わせ先

所属 国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部
担当 阿部(あべ)、小笠原(おがさわら)
電話: 045-211-7422
FAX: 045-211-0204

第2回 沖ノ鳥島港湾工事事故原因究明・再発防止検討委員会

議事の概略

1. 日時

平成26年4月25日（金）13:30～17:00

2. 場所

横浜第2合同庁舎 2階共用B会議室

3. 委員（敬称略）

間瀬肇（委員長）、依田照彦、鈴木英之、高橋重雄、小泉哲也

4. 議事

- （1） 第1回委員会の議事概要の確認
- （2） 調査結果の報告
- （3） 事故原因に関する仮説の検討
- （4） 今後の進め方

5. 議事概要

- ・ 第1回委員会の主な質問・意見等について確認した。
- ・ 栈橋やシンキングバージの損傷状況等の調査結果について、事務局が説明し、質疑を行った。
- ・ 栈橋の製作、栈橋の輸送、進水・浮上・曳出の状況について、JVが説明し、質疑を行った。
- ・ これまでの調査結果から、推定される仮説について、事務局が説明し、今後の調査・検討の方針について審議した。
- ・ 原因究明に向けたスケジュールについて、事務局が説明し、了承された。
- ・ 審議いただいた今後の調査・検討の方針を踏まえ、事務局等において、引き続き調査・検討を行い、次回委員会に報告することとなった。